



学塾通信 7月号 学塾通信(第163回)

7月20日(月)は授業実施日です。通常授業も行います。

懇談にお越しくくださった保護者のみなさま、お時間をいただきありがとうございました。保護者様のお話は大きく分けて二通りでした。

ひとつは「こんな点数を見たことが無くて驚いた」「小学校の頃は取ったことが無い点数だった」という、入学後最初の中間テストの結果を相談いただいたケースです。今回のテスト結果については、私個人としては想定外のことはほとんどありませんでした。どの生徒も取り組み相応の点数だったように思います。心配すべきは、実力以上の結果が出ている場合です。そのような生徒にも「今の取り組み方であれば次は厳しい結果になるからもう少し学習時間を確保して、練習量を増やした方が良いでしょう」と伝えています。生徒の中には、口には出さずとも「点数を取ることができているのに、なぜそのようなことを言われるのだろう」というような表情をしている人もいます。私の言っていることが伝われば良いのですが、次のテストの結果を見るまでは実感できないのかもしれない。

塾生への受験指導においても、想定外のことはほぼありません。今のままで推移をしていくと、どのあたりに着地をするのかはわかります。お聞きしている志望校と現在の学力を考えて、自主学習等のアドバイスをするようにしています。生徒一人ひとり性格や考え方も違うため、一概にはいきません。指導においてそれが難しいところです。考え方や姿勢、性格、ご家庭の方針などを考慮しながら前進していければと考えています。

もうひとつは、志望校の決定や日々の学習についての受験学年ならではの相談でした。大阪には多くの学校がありますが、保護者様やお子様自身が希望する条件を絞り込んでいくと、自然と学校は限られてきます。例えば、『部活動は試合に出ることができないほどの強豪はNG』『大学進学を希望』『自転車で通学できる範囲』という条件であれば、やるべきことは3つです。最初に部活動の実績の確認です。どの部活動でも試合の結果をインターネット上にアップしています。それを確認して学校を絞りましょう。次に、絞った学校の中から通学圏内の学校を更に絞ります。最後に、各学校の進学状況を確認し、希望する学校への進学者が多いか少ないかを確認しましょう。これで候補となる学校を見つけることができます。その後は、学校説明会やオープンスクールで実際に学校を見て受験をするかどうかを決めると良いでしょう。ホームページや資料ではわからないような「実際に校舎や在校生の様子を目で見て、担当の先生の話聞いて感じたこと」を大切にしてください。

次回の懇談は10月を予定しています。受験生の方は具体的に受験校を決める面談です。それまでに色々な学校を見ておいてください。相談等があればいつでもお声掛けください。

部活の朝練・学校の授業・部活動・通塾と子どもたちは毎日本当に頑張っていると思います。そんな彼らが「頑張って良かった」と思えるような成果を一緒につくる。そのようなことを日々考えています。

まったく自習に来たことが無かった生徒が初めて自習に来た。テスト前学習会の休憩時間に自分たちで声を掛け合って次の時間の準備をしている。勉強に対する取り組む姿勢が良くなっている。学校の帰りに自習に寄るようになった。など、小さいけれど大切な嬉しい瞬間です。



○空調について

座席によって冷房のあたり具合が変わります。寒さが気になる方は、1枚羽織るものをお持ちください。

○傘について

雨の多い季節になりますが、傘には名前を書くか、自分のものとわかる目印をつけてください。特にビニール傘を使っている方は、同じような傘があると間違えやすいので気を付けてください。

○ 夏期講習会について

学塾の夏期講習会で受験生は必須受講、それ以外の方は希望者のみの受講です。7月4日（土）が〆切となっています。〆切までに提出をお願いします。

受験生以外は必須ではありませんが、下記にあてはまる場合は受講することをお勧めします。

- ・テストで平均点に達していない科目がある人。
- ・小学校高学年（5・6年生）で普段は英語学習をしていない人。

夏期講習会の要綱は17日にアプリで配信できるよう準備をしています。

非受験生の申込みは先着順です。早い時間帯は埋まりやすいため、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

○教材について

生徒が教室の教材を間違えて持って帰ってしまうことがあります。シールが貼ってあるテキストは教室用です。万が一、ご自宅にあるようでしたらご連絡いただければ幸いです。

6月15日時点で、「新中学問題集 英語 3年生」の教材が見当たりません。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾のXにて配信しています。

○教室への連絡について

遅刻・欠席に関する連絡はアプリから「塾長送信可」宛に送ってください。

「送信不可宛」に送信すると確認が遅くなります。

☆小学生☆

夏休みは、受験生ではないみなさんにとっても1学期の復習ができる貴重な時間です。前の学年や1学期の内容でよく理解できていない単元がある生徒は、そちらを重点的に復習しましょう。もちろん勉強以外にも、長期休暇にしかできないことを楽しむ余裕も大切にしてくださいね。

長いようで短いのが夏休み。計画的に時間を使えば、普段とは違う課題に挑戦したり、今の能力をもっと伸ばしたりすることができるはずです。夏休み明けに向けてそれぞれが成長できるよう、充実した学習に取り組んで素晴らしい2学期のスタートを切りましょう！

☆中学受験生☆

学校説明会や進学フェアなどで、入試の過去問が配られます。

「解いてみたい……。」という気持ちもよくわかります。しかし時期尚早です。夏休み以降にそれぞれの状況を踏まえて過去問を解くスケジュールを作成します。それまでは解かずにいてください。

今年の6年生は、もう少し基礎学力をつける時間をとってから過去問演習をしていきます。

今は繰り返し問題集を解くことを優先していきたいです。テキストがボロボロになるまで繰り返し練習しましょう。

○模試について（小学6年生・5年生）

第4回 五ツ木模試 8月30日（日）

中学受験の五ツ木・駿々堂模試は保護者様にお申し込みをしていただきます。

その際に塾名を「学塾」で登録していただきますようお願いいたします。

☆中学生☆

○中学1年生

堀江中学では、夏休み明けの8月26日(水)に課題テストが実施されます。

例年中学1年生の課題テストや実力テストについて「課題テスト・実力テストは実力で解くので事前に勉強をする必要はない」と言う人がいます。これに関しては明確にNoと伝えておきます。

夏休み明けの課題テストは夏休みの宿題から出題されるためしっかりと勉強をして臨んでください。

何年か前の国語の問題は、すべて漢字のみの漢字テストになっていた年もありました。

頑張れば点数に繋がるということを実感してもらい、成功体験を積んでもらいたいです。

○中学2年生

ミニテストを開始し3ヶ月が経ちました。実際のところ、明らかに答えを写して提出をしている人もいます。この生徒については保護者様に丸つけをお願いできればと考えています。答えを写してもできる問題は増えません。

作業をしているだけです。点数を取ることができない理由はそこです。テスト前学習会でも伝えているように「わかる」→「できる」にすることを意識してください。

☆中学3年生☆ (14期生)

○夏期講習会について

夏期講習会は2つのコースを用意しています。

夏期特別講座（特進・標準）：5教科を学習するコースです。22日間で58コマ（75分×58回 5教科）の授業があります。ただし、課題テストや普段の学習の状況次第では、夏期特別講座ではなく、個別講座をお勧めする場合があります。

個別講座：部活動や課外活動で、昼の時間帯に来ることができない人向けの講座です。通常授業と同じ形式(1:2)で学習します。20コマの個別指導を行います。英数国理の4教科を指導させていただき、8月10日(月)・11日(火)は13時30分～20時25分で社会の集中特訓を実施する予定です。

案内は6月17日(水)にアプリで18日(木)から紙で配布予定です。

7月4日(土)が〆切となっています。〆切までに提出をお願いします。

受講コースについて迷われている方は、いつでもご相談ください。

○模試について

第3回 五ツ木模試 7月12日(日) 希望者のみの受験です。

初回五ツ木の申込みの前にはマイページへの登録が必要になります。

マイページへの登録はお配りしている案内のQRコードから保護者様に登録をしていただきます。

○中3 第4回 塾長講座について

第4回 2026年 6月27日(土) 13時30分～17時35分です。

→ 6月で時間が取れることになったため、7/4(土)から日程を変更させていただきます。

○公立高校進学フェアについて

日程 7月26日(日) 7月13日(月)10時から申し込み開始です。

会場 インテックス大阪6号館 C・Dゾーン

対象 令和8年度の公立高校入学を目指す中学生とその保護者等

公立高校が一堂に会する機会は多くありません。公立高校を志望される方は是非、ご参加下さい。

☆高校生☆

○高校1年生

入学して最初の定期テストはどうでしたか。良いスタートを切ることができた人もいれば周りのレベルの高さに驚いた人もいたでしょう。どちらの人にも共通して言いたいことは「粘り強く頑張れ」ということです。

最初のテストということもあり、入学前の学力も結果に影響がしたと思います。しかし、これ以降は高校で学習したことが多く問われるようになります。今は自分より上の学力でも、高校に入ってからあまり頑張っていない人も出てきます。粘り強く頑張ることで逆転できる可能性は十分にあります。具体的な目標点を定めて、毎日の予習復習をしっかりと行っていきましょう。

○高校2年生

早いもので2学期を終えると高校生活の折り返しです。高校卒業後の進路についても考えていきましょう。

高校受験より多くの選択肢があるのが大学受験です。志望する学部や学科についても考えていく必要があります。ホームページから資料請求をしてみたり、オープンキャンパスや文化祭などに参加をしてみるなど、情報収集を始めてください。

○高校3年生

受験校に向けて具体的な対策をしていく時期です。現時点の志望や目標を聞きながら、それぞれの方針を立てています。大学受験の勉強は、合格へのプロジェクトを進めていくようなものだと感じています。

入学試験までに達していなければならないレベルや、それに向けて取り組むべきことは決まっています。

ゴールを見据え、現在の自分自身の能力を見極め、どのような戦略を練ればよいのか、まわりの人にどのようなサポートをしてもらう必要があるのかを考えながら、一日ずつ階段を上っていくようなイメージを持ってください。

この階段は決して楽なものではなく、途中、乗り越えなければいけない壁がいくつもあります。

最初から最後まで、順風満帆で受験を終えることができる人はいません。

これから夏を迎えるにあたって、これまで以上に「大変だな」「辛いな」と思うこともあると思います。

その都度、私たちと話をしながら前進していきましょう。

2026年度 新年度 塾生募集について

【高校生】募集終了

【高校受験 中3】募集終了

【高校受験 中2】募集終了（キャンセル待ち2名）

【高校受験 中1】募集終了

【中学受験 小6】募集終了

【中学受験 小5】募集終了

【非受験 小学生】募集終了

学塾【URL】 <https://gakujuryuku.com>

【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujuryuku>

【X】 <https://x.com/gakujuryukuhorie>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujuryuku/>